

「ちゃぶ台次世代コーホート Advanced Course（第1回研修会）」開催要項

1. 趣 旨 若手・中堅教員等が、学校や地域の教育諸課題の解決に向けた実践と省察、課題研修やピア・サポート等を行うことにより、ミドル・スクールリーダーとしての資質能力の向上を図るとともに、教職実践課題の解決力、省察力の醸成を図る。
2. 主 催 独立行政法人教職員支援機構、 同 山口大学センター
山口大学大学院教育学研究科教職実践高度化専攻（教職大学院）
3. 共 催 山口県教育委員会
4. 開催日時 令和6年6月15日（土） 13：00～17：00
5. 開催場所 山口大学教育学部「21 番教室」（講義棟 2 階）
〒753-8513 山口市大字吉田 1677-1 Tel:083-933-5300
6. 参加者 教職経験（正規教員経験）3～20 年目頃の教員、教職大学院生、大学教員等
7. 研修内容
 - (1)開講行事 (13:00～13:10)
あいさつ 教職員支援機構山口大学センター センター長 和 泉 研 二
諸連絡 研修プログラム概要説明、諸連絡
 - (2)講義（演習） (13:10～14:10)
テーマ 「山口県教育の現状と課題 ～本年度の重点施策～」
講 師 山口県教育庁教育政策課教育企画班 班長 今 田 隆 之 さん
 - (3)ちゃぶ台協議 (14:20～15:40)
テーマ 「研修仲間（Co-fort）相互のつながりをつくる ～学力向上をテーマとして～」
指導者 山口大学センター、山口大学教育学部・教育学研究科等教職員
 - (4)講義（演習） (15:50～16:50)
テーマ 「山口県教育委員会による学力向上の取組」
講 師 山口県教育庁義務教育課指導班 主査 中 野 大 輔 さん
 - (5)研修のまとめ (16:50～17:00)
あいさつ 山口大学大学院教育学研究科 研究科長 鷹 岡 亮
8. 「感染症法（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）」にもとづく取扱（お願い）
 - (1)本研修の実施においては、主催者として、「感染防止の5つの基本(厚生労働省 ADB,2023.3.8)」を参考として感染予防に努めるとともに、受講者一人一人に感染防止に向けた責任ある行動を要請する。
 - (2)研修地域や受講者居住地の感染状況や推移、研修関係者の意向等をふまえて、研修形態を「対面・参集型研修」から「オンライン研修」等に変更する場合がある。
9. その他
 - (1)本研修事業は、独立行政法人教職員支援機構地域センター（山口大学センター）事業経費により運営される。

令和5年度実績と令和6年度計画

主催：山口大学（教育学部・大学院教育学研究科・NITS山口大学センター） 共催：山口県教育委員会・山口市教育委員会



コーホート (cohort)

同一の性質を有する同年齢集団 → 教職という立場や志でつながる同年代の仲間たち

ちゃぶ台次世代コーホートの基本

- ・学生、現職・大学教職員、教委関係者等による教員養成・教職研修プログラム
 - ・自主的・自発的な実践・研修意欲を尊重した各ステージリーダーの育成
 - ・週休日を中心とする年間10回の連続・積み上げ型研修の実施（6月～3月）
- 参加者が、それぞれの立場から、或いは立場を越えて協働し、理論的・科学的考察を行うとともに、実践と省察の往還、経験の共有をとおして自立した個として成長し続ける

2023年度の研修の実際

第1回 6月17日（土）午後 山口大学

「山口県教育の現状と課題 ～充実期教員への期待～」

山口県教育庁教育政策課教育企画班 班長 今田隆之

「困難や危機を乗り越えた学校がやったこと ～春日中学校のその時～」

追手門学院大学（前 奈良市立春日中学校 校長） 坂本静泰

第2回 8月26日（土）午前 セントコア山口

「この国の価値を次世代につなぐ ～起業家精神をもって生きること～」

株式会社「aeru（和える）」 代表取締役社長 矢島里佳

第3回 10月14日（土）午前 セントコア山口

「フィンランドから眺めた令和の日本型学校教育」

信州大学学術研究院・教育学系 教授 伏木久始

第4回 10月14日（土）午後 セントコア山口

「教職経験、教職への思いから、教職のやりがい、面白さや魅力を語ろう」
ちゃぶ台次世代コーホート Advanced course 会員（現職教員）

「教職の仲間たちを増やすために～教職志望者の拡大をめざす大作戦～」
山口大学教育学部・教育学研究科（教職大学院） スタッフ

2023年度の研修の実際

第5回 11月 3日(祝)午前 周南市徳山動物園(フィールドワーク)

「動物たちの生態と人との距離」

周南市徳山動物園 園長補佐(獣医師) 木原一郎、飼育員

第6回 11月 3日(祝)午後 周南市立徳山駅前図書館

「周南市の教育について」

周南市教育委員会 教育部次長・教育政策課長 十楽さゆり

「アスリートとして生きること～不可能とは可能性のこと～」

日立ソリューションズ「チーム AURORA」スキー部 新田佳浩

(「平昌パラリンピック」金メダル、2023年「ワールドカップ」銅メダル)

第7回 12月23日(土)午前 セントコア山口

「子どもの成長、自立と保護者の願い、教職員の想い(保護者との座談会)」

山口県PTA連合会役員(10人)

第8回 12月23日(土)午後 セントコア山口

「社会の変化とこれから学校教育～主体性と当事者意識～」

横浜創英中・高等学校 校長 工藤勇一

2023年度の研修の実際

第9回 2月10日(土)午後 山口大学

「会員による実践・研究成果発表・交流会」

やまぐち総合教育支援センター長期研修教員

ちゃぶ台次世代コーホート Advanced course 会員(現職教員)

特設 3月16日(土)午前 山口大学

「1年間の研修を振り返って(省察)」

第10回 3年16日(土)午後 山口大学

「インクルーシブ教育システムの構築」

新潟大学大学院教育学研究科

教授 長澤正樹

多様な人材(みんなが健常者である、みんなが特性をもっている)が、互いを尊重し、一人の人間同士として関係を構築し、一緒に生活していく社会が実現できるよう、子どもたちや保護者、地域とともに、学校での取組が進んでいくよう、頑張りたいと思います。(中略)

「巡回型講座」や今回から始めた「託児サービス」についても意見を頂きました!

昨年年度は「下松市」と「宇部市(オンライン)」で、本年度は「周南市」で開催しました。地元教育委員会の方々には共催・会場確保・運営協力等で大変お世話になりました。また、今回から「託児サービス」を始めました。「学び続ける教員」の育成、キャリアの形成支援や子育て支援、働き方改革に関する課題と捉え、県(こども・子育て応援局)と相談しながら実施しました。当日は、佐々廣子先生、周南市の行村弘子さん、幼児教育コース4年の井手元佳奈さん、水村佳奈さんという保健師・看護師・保育士揃いの「贅沢な布陣」(笑) 大変お世話になりました。4人の託児者の皆さん、ありがとうございました。

受講者のコメントから
山口県について知ること、県内の様々な地域素材について理解を深めることを目的とした地域関係は、とても面白い企画だと思います。自分ではなかなか行くことができない所に行く機会を貰えることは貴重です。また、今回のように開催都市の教育について、行政の方からお話聞けるのが有意義です。「うちの市ではどうなってるんだろう?」と、所属都市の教育行政について関心を持つきっかけになります。ぜひ今後も取り入れていただきたいです。(小学校)

フィールドワークを振り返った終日開催で、日頃の研修では学ぶことのできない内容で、地域を知ることのできる機会になりました。公共交通機関移動ができる場所であったため、駅周辺や昼食を含めた散策ができるなど、移動を含めて学ぶ機会の確保につながっていました。県全域を数年単位で周っていくことで、勤務地以外の土地を知るチャンスになると、学部生だけでなく現職教員も学びを深めることができると感じました。(小学校)

託児所開設は、今後の研修体制、キャリアアップの観点から大きな一歩となる体制づくりと感じました。体制を整える、環境を整える、人材を確保する等、様々なハードルを越えて実現できたことが、様々な立場の方のキャリアの支えになると確信しています。実際に利用された先生は、大変ありがたいサポートであったと思います。学部生の実地研修の一面も兼ね備えていたので、プラスの面が多かったです。運営側の負担感は想像してはいますが、とても感謝する体制づくりでした。(小学校)

山口県外の開催は、他の市に目を向けるきっかけにもなり、非常に刺激のある研修でした。また、託児所などの配慮もあり、子育てをされながら研修会に参加されているお母さんの姿を見て、私自身も頑張ろうと思いました。大変お世話になりました。(総合支援学校)

教員対象の研修会で「託児サービス」は初耳だったのですが、よく考えると、民間企業の女性社員対象(女性社員に限定することは別の意味で考えものと思うのですが)や、若い世代の参加が多資格取得の講習会、子

Everywhere you want to be! 2023

「NITS カフェ」・「ちゃぶ台」合同研修会「学級通信」
「NITS カフェ」・「ちゃぶ台」次世代コーホート連合事務局
2024.1.10
NITS 山口大学センター・教育学部・教育学研究科

「子どもたちの学び、育ち」、「この国の先と学校の姿」をど真ん中に置いて、
学校と家庭のつながりや学校教育のあり方を考えた「NITS カフェ」でした!

12月、山口市はクリスマス市になる...! まちがととても綺麗な12月23日。前日に終業式を済ませたばかりの先生たち、冬季休業目前の学生たちが集まって、本年度2回目の「NITS カフェ(保護者と創造する学校の未来づくりセミナー)」を開催しました。終日の研修行事にもかかわらず、茨城・大阪・広島・山口・福岡からの参加者は74人。現職教員32人(小15、中10、高5、特支2)、学生16人、教委担当者3人、大学関係者13人に県PTA連合会の皆さん(9人)とオンライン登場の工藤勇一先生。寒い日でしたが、ホットでエネルギーあふれるCafe! 充実した学びの概要を報告しましょう。

カフェ(ちゃぶ台WS)「子どもの成長、自立と保護者の願い、教職員の想い」
指導助言者(いつも元気な保護者を代表して) 山口県PTA連合会の皆さん
山口大学大学院教育学研究科の廣岡 亮 研究科長さんの開会挨拶に続いて、早速「カフェ」です。年齢、地域、職種、校種や立場等の異なる人たちが、心地よい空気感の中で語り合えるのがCafeの魅力。保護者の皆さんの元気、勢い、やる気も加わって「勢いと未来志向のCafe」って感じでした。ご参加下さった保護者代表の皆さん(学校・市・県PTA役員経験者)は、佐伯弘明・佐々本智美・辻本千夏・友里里絵・西川仁了・松田龍信・松永英治・松原真奈美・溝口憲治さんでした。年末にもか

2024年度の研修計画

- 第1回 令和6年 6月15日(土) 13:00~17:00 山口大学
「山口県教育の現状と課題 ~本年度の重点施策~」
山口県教育庁教育政策課教育企画班 班長 今田隆之
「山口県教育委員会による学力向上の取組」
山口県教育庁義務教育課指導班 主査 中野大輔
- 第2回 令和6年 8月24日(土) 13:00~17:00 山口大学
「リーダーとは~これからの学校におけるミドルリーダーシップ~」
岐阜聖徳学園大学 教授 玉置 崇
- 第3回 令和6年 10月12日(土) 9:30~12:00 山口大学
「山口への感謝、貢献と企業文化、組織風土の醸成」
あさひ製菓株式会社 代表取締役社長 坪野恒幸
- 第4回 令和6年 10月12日(土) 13:00~17:00 Basic 第1回 山口大学
「マンガをとおして伝えたいこと ~ボクらはサブカルチャーで育った~」
漫画家(周南公立大学経済学部 特任教授) なかはら かせ

2024年度の研修計画

- 第5回 令和6年 11月 9日(土) 13:00~17:00 Basic 第2回
長門市「山口県油谷青少年自然の家」(NITSカフェ①) (宿泊研修)
「地域防災力の向上に向けて ~東日本大震災の経験から~」
岩手県立図書館 館長 森本晋也(前 文部科学省安全教育調査官)
- 第6回 令和6年 11月10日(日) 9:00~12:00 Basic 第3回
長門市「青海島共和国」(NITSカフェ①)
「青海島はマグマの博物館 ~防災・安全意識を高めるためにも~」
青海島共和国 国王 濱野達男
山口大学(理学部) 名誉教授 今岡照喜
- 第7回 令和6年 12月21日(土) 9:30~12:00 Basic 第4回
山口市「セントコア山口」(NITSカフェ②)
「子どもたちを真ん中において(保護者との座談会)」
山口県PTA連合会 役員
- 第8回 令和6年 12月21日(土) 13:00~17:00 Basic 第5回
山口市「セントコア山口」(NITSカフェ③)
「不登校対策のありよう ~多様な子への理解を現場から~」
広島大学大学院人間社会科学研究科 教授 栗原慎二
山口市立大内中学校 教頭 中川真治
萩市立川上小学校 校長 山本豊三

第9回 令和7年 2月 8日 (土) 13:00~17:00 Basic 第6回

山口大学

「外国人の目から見た日本 ~この国の価値と課題~」

京都先端科学大学 (KUAS) 国際センター アラン・チャンブリス

「留学生対応の実際から ~多様な人間集団を束ねる時に~」

京都先端科学大学 (KUAS) 総務部 兼子奈生子

「会員による実践・研究成果発表・交流会」

やまぐち総合教育支援センター長期研修教員

ちゃぶ台次世代コーホート会員

特設 令和7年 3月15日 (土) 9:30~12:00 山口大学

「1年間の研修を振り返って(省察)」

第10回 令和7年 3月15日 (土) 13:00~17:00 Basic 第7回 山口大学

「教科と探究をどうつなぐか ~対話型論証を中心に~」

京都大学大学院教育学研究科 教授 松下佳代